

鹿児島県歴史資料センター黎明館で当館所蔵資料が展示されています(H26.7.27まで)

現在、鹿児島県歴史資料センター黎明館(鹿児島市城山町7番2号。099-222-5100)で、企画展「宝暦治水と平田靱負—薩摩藩家老の系譜—」が開催されています(会期:平成26年5月20日~7月27日)。

平成26年は、宝暦治水の開始から260年に当たりますが、この企画展は、これを記念し、宝暦治水事業と「薩摩義士」の顕彰活動、家老平田靱負について取り上げるとともに、江戸時代に藩政を担った代表的な家老の活動を通して、薩摩藩家老の系譜、鹿児島の先人の姿を紹介しています。

展覧会では、次の当館所蔵資料4点の写真がパネルで展示されていますので、併せてご紹介します。

- ① 濃勢尾州川通村々領主地頭色分絵図(下の画像です)
- ② 三之手勘定帳
- ③ 高須輪中村々ヨリ大樽川締切願書
- ④ 蛇籠納帳

[濃勢尾州川通村々領主地頭色分絵図]

